

- 問1 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？
- 問2 奈良時代、仏教の力によって国を災いから守ろうとする思想を何という？
- 問3 8世紀初めに編纂された、神話から推古天皇までの日本の成り立ちを記した歴史書を何という？
- 問4 東大寺にあり、当時の国際色豊かな宝物が数多く収められている施設を何という？
- 問5 奈良時代末期に編纂された、現存する日本最古の歌集を何という？
- 問6 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？
- 問7 聖武天皇が鎮護国家の象徴として建立を命じた、奈良にある寺院を何という？
- 問8 約4500首もの多様な階層の歌が収められている、日本最古の歌集を何という？
- 問9 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？
- 問10 行基が協力したことで知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？
- 問11 大伴家持が活躍し、万葉集がまとめられたのは何時代？
- 問12 奈良時代に、朝廷の命により各国の地理・産物・伝承をまとめた記録集を何という？
- 問13 奈良時代の仏教文化を象徴する建造物で、西アジアの品々も収められている有名な寺院を何という？
- 問14 大伴家持らが編纂に関わったとされる、現存する日本最古の和歌集を何という？
- 問15 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？
- 問16 鎮護国家の思想のもとで制作された、興福寺にあるこの時代を代表する仏教彫刻を何という？
- 問17 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？
- 問18 奈良時代の九州地方に派遣され、防衛の任務についた兵士を何という？
- 問19 古代、中国の都から西アジアまでを結び、日本へ多くの貴重な文物や文化を伝えた交易路を何という？
- 問20 シルクロードを経て伝わった宝物や唐の工芸品が収められ、現在も東大寺にある施設は何という？
- 問21 701年に制定され、天皇を中心とした中央集権的な政治体制を整える基礎となった律令を何という？
- 問22 戸籍に基づいて人々に口分田を与え、死後には国に返させるという奈良時代の土地制度を何という？